



半田っ子通信

桑折町立半田醸芳小学校だより
令和3年 6月 1日 No.9
文責 校長 遠藤 和宏

＜重点目標＞ 夢に向かって突っ走れ！ 努力できる子 半田っ子

今日から6月です

新型コロナウイルス感染拡大に伴う県独自の非常事態宣言の解除を受け、県教委は、感染リスクが高い学習活動を本日から段階的に再開可能とする通知を、県立学校と各市町村教委に通知した。

感染症対策を講じた上で、他人との接触が多い体育や調理実習、グループ学習、合唱などを認める。6月7日までは移行期間とし、宿泊を伴う学校行事などは停止を継続するが、8日以降は宿泊を伴う学校行事なども再開できる。
5/29 福島民報より

今日から6月ですね。ご存じのとおり、県独自の緊急事態宣言は昨日で解除され、感染リスクが高い教育活動についても再開できるようになりました。これまで様々な制限がある中でしたので、少しだけホッとしました。しかしながら、病床利用率は42.5パーセントとステージ3の水準であり、まだまだ予断は許しません。これまでの感染症対策は継続していきましょう。

一方、6月に入ると気温もどんどん上昇し、湿度も高いため、熱中症が心配される季節でもあります。今年2月、大阪府高槻市の小学校で5年生の男子児童が、体育の授業での持久走をしている最中、体調をくずし亡くなるという痛ましい事故がありました。本校では、始業前に「朝マラソン」を行っていますが、毎朝熱中症指数を計測し、熱中症が起こる心配がある日は、朝マラソンを取りやめています。また、体育の授業も含め、激しい運動を行う場合には、マスクを取り外すように指導しています。コロナと熱中症に対してしっかりと対策を取りながら、教育活動を進めてまいります。



田植えをしたよ

5月27日、5年生は学校田で田植えを行いました。今回、JAの方々、いつもお世話になっている内村先生に教えていただきました。

田植えが初めての児童も多く、ぬかるんだ土に足を取られながらも（長靴が抜けなくなる児童も）一生懸命苗を植えました。田植えの経験があり上手な児童は、何列も植えていました。

米は漢字で「八十八」と書くように、多くの手間がかかります。秋になったら「稲刈り」が待っていますよ。時々稲の生育を観察していきましょう。



さつまいもの苗を植えたよ

同じく27日、1～2年生は、学校田のわきにある畑に、さつまいもの苗を植えました。内村先生には、低学年もお世話になりました。

土のベッドを作ったら、苗を寝かせてあげて、そっと土をかぶせてあげます。みんな上手にできましたね。1年生もとても上手でした。

さつまいもの収穫は、苗を植えてから110日～150日が目安になるそうなので、10月末あたりですかね。今からとても楽しみです。



6 学年授業研究会

28日、6学年社会科の校内授業研究会がありました。「イコーゼ!をつくったのは、いったい誰なのだろうか?」をめあてに、グループごとに配信された資料をタブレットで読み取ったり、グループのメンバーを変えて話し合ったりしながら、課題を解決していきました。

今回は、タブレットのロイロノートをフルに活用して授業を進め、他の先生方の参考になる実践を提供してもらいました。今後もより効果的な活用方法について研究を進めてまいります。6年生のみなさん、お疲れ様でした。



Google Meetでプール開き

県の緊急事態宣言発令中、全校生が一堂に会することができないため、今回の全校集会（プール開き）は、GoogleMeet を使って行いました。

進行役と代表児童が校長室に集まり、校長室から各学級に配信しました。さすが半田っ子、GoogleMeet は慣れたものです。去年は2回しかプールに入れませんでした。今年は十分に入れそうです。自分の目標が達成できるように、しっかり練習しましょうね。



子どもたちの活躍の様子をホームページにてお知らせしています。

半田醸芳小

検索